

自動運転 すいすい

エコパで実証実験内覧会

県などによる自動運転の実証実験が袋井市の小笠山総合運動公園(エコパ)周辺で始まるのを前に、エコパで十一日、関係者向けの内覧会があった。

川勝平太知事らがコンチネンタル・オートモーティブ社(横浜市)のバス型車両に乗り、運転手なしの全システム自動運転を体験。試乗後、川勝知事は「人の動きを識別する機能などもあり、自動運転が十分に可能だと確信した。判断レベルが上がれば、周遊バスな

どに活用できるだろう」と手応えを語った。

実験は十五〜二十五日、県やダイナミックマップ基盤(東京)、タジマEV(同)、静岡理工科大などが二〇一八年五月に発足させたプロジェクトとして実施。バス、タクシー、超小型の三つの車両で全システム自動運転などを試す。(三宅千智)

自動運転の実証実験に使うバス型車両から降りる川勝平太知事ら。11日、袋井市の小笠山総合運動公園で

